

(様式2(1))

事業所名 グループホーム「マーガレット」

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 9 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 頂戴した意見・要望を直ちに検討しているが、不十分なものもあり、今後に向けて検討が必要である。	意見・要望の公開と、検討した対策案の伝達をスピーディーに実施。また、検討課題の解決へ向けて、職員間のみでなく家族・入居者参加での話し合いの場を設けたい。	毎月のお便りにて意見・要望を記載し周知する。 また、意見・要望あった場合は業務日誌に記載し、職員間で共有していく。苦情・クレームに関しては報告書を作成し完結までしっかりフォローしていく。	12 ヶ月
2	9	○契約に関する説明と納得 契約時には丁寧に契約関連書類を説明し理解を頂いているが、十分な不安や疑問の解消には至っていない可能性があるため、何らかの工夫が必要である。	契約時や入居後のご案内を、誰が見ても分かりやすいようにフローチャートやイラストなどで視覚化することで、初めての契約に臨む方の不安や疑問解消に努めていきたい。	簡易なリーフレットもしくはパンフレットを作成し入居の手順や必要なものなどのガイダンスを記載する。 また、契約時や入所後に質問頻度が高かったものを中心に「Q&A集」をリストアップし記載していく。	6 ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 ADLの低下や生活保護、身元引受人がいない方などの兼ね合いから、外出が難しくなっている。	定期的な外出によりADLの低下を防ぎ、入居者の活動の場を拡大していく。また、近隣の方とのふれあいや、地域との関わりを大切にしていきたい。	業務フローを見直し、職員が入居者と過ごす、ゆとりのある時間や個別ケアの時間をもてるように修正していく。また、地域の行事に積極的に参加し、社会資源を活用することでコミュニティを構築していく。	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。